

各位

遠鉄グループ 2018 年度決算 ならびに遠鉄グループの人事異動等について

1. 遠鉄グループ 2018 年度決算について（別紙のとおり）

- (1) 遠鉄グループセグメント別(事業別)の概況
- (2) 業績推移(連結決算・セグメント別売上高)
- (3) 遠鉄グループ各社の主な事業内容

2. 遠鉄グループの人事異動について（別紙のとおり）

- (1) 遠州鉄道株式会社の役員人事(2019年6月27日付)
- (2) 遠州鉄道株式会社の管理職人事(2019年6月1日付)
- (3) 遠鉄グループ各社の常勤役員の人事(2019年5月31日、6月1日・14日・27日付)

1. 遠鉄グループ 2018 年度決算について

当連結会計年度におけるわが国経済は、戦後最長の景気拡大とも言われている一方、その実感は家計には波及されていないことに加え、10月に控える消費増税により将来の不安が増しているのが実情であるといえます。また、未だ不透明感が増している米中貿易摩擦については、日本経済さらには製造業の街である浜松市に及ぼす影響について、今後注視していく必要があります。

このような状況の中、当社グループは3ヵ年中期経営計画「サバイブ2020」の初年度として、今ある強みを再確認し、その強みを独自性に進化させるよう取り組む中、昨年6月、静岡トヨタ自動車の全株式を取得、昨年10月、遠鉄自動車学校と浜松自動車学校の合併を実施するなど経営基盤の強化に努めました。

当連結会計年度の業績につきましては、営業収益2,138億3千6百万円(前連結会計年度比19.8%増加)、経常利益61億9千1百万円(前連結会計年度比30.9%増加)、親会社株主に帰属する当期純利益は37億1千6百万円(前連結会計年度比74.6%増加)となりました。

(1) 遠鉄グループセグメント別(事業別)の概況

① 運輸事業(鉄道事業・バス事業・タクシー事業など)

鉄道・乗合バス事業におきましては、昨年7月に継続定期券のネット決済及びセルフ発行を実施しました。また、新車 21 両(乗合バス 13 両・貸切バス8両)を導入し、継続的な車両更新を進めました。貸切・空港・高速バス車両については、昨年 11 月よりドライブレコーダーと一体型のデジタルタコグラフを順次導入し、運行管理体制の強化に努めました。

タクシー事業におきましては、昨年8月にスマートフォンでタクシーの手配ができるアプリの利用促進のほか、本年2月に配車システムを更新し、電話注文時の自動音声受付の拡充による待ち時間の短縮に努めました。また、様々な方が利用しやすい安全性能に優れたジャパンタクシーを 70 台導入し、総保有台数は 99 台となりました。

以上の結果、様々な取り組みをしまいましたが、運輸事業の営業収益は、153 億 5 百万円(前連結会計年度比 1.6%減少)となりました。

② リテールサービス事業(百貨店業、食品スーパー業)

百貨店業におきましては、遠鉄百貨店では、昨年4月に本館地下1階食料品フロア生鮮・鮮魚・青果コーナーをリニューアルしました。また、新館1階に県西部初登場となる人気コスメブランド「スリー」などを導入しました。

食品スーパー業におきましては、遠鉄ストアでは、昨年 10 月に鮮魚・精肉・惣菜商品の製造加工を一括して行うプロセスセンターを開設しました。また、本年 1 月に篠原店、3 月に天王店をリニューアルし、惣菜の売場を拡大するとともに、陳列・補充がしやすい省力化什器の導入を行いました。

以上の結果、様々な取り組みをしまいましたが、リテールサービス事業の営業収益は、899 億 4 千 3 百万円(前連結会計年度比 0.7%減少)となりました。

③ モビリティサービス事業(自動車販売業、自動車運送業、石油製品販売業)

自動車販売業におきましては、静岡トヨタ自動車では、昨年6月に登場した新型クラウンの販売が好調に推移したほか、8月にレクサス和田、9月にレクサス静岡駿河をリニューアルしました。ネットトヨタ浜松では、本年1月に袋井店を移転オープンしました。トヨタレンタリース浜松では、昨年 11 月に静岡営業所を静岡トヨタ自動車本社内に開設し、静岡トヨタ自動車との連携強化を図り、エ

リア拡大に取り組みました。

石油製品販売業におきましては、遠鉄石油では、洗車・コーティング業務において、キーパープロショップ森田店を中心に、ネットトヨタ浜松との連携を強化しました。

以上の結果、モビリティサービス事業の営業収益は、677 億 5 千 5 百万円(前連結会計年度比 109.8%増加)となりました。

④ レジャーサービス事業(旅行業、ホテル・旅館業、遊園地事業)

旅行業におきましては、バンビツアーでは、遠州鉄道創立 75 周年の特別記念コースの販売やウォーキング人気の高まりに着目して企画した「歩くコース」の定着化等により、本年1月にツアー参加者累計が 1,000 万人を突破いたしました。

ホテル・旅館業、遊園地事業におきましては、遠鉄観光開発では、昨年7月より電子マネー決済サービスをはじめとするキャッシュレス決済サービスを全施設の主要箇所において順次導入しました。また、浜名湖パルパルでは、本年3月にメリーゴーランド付近に、くつろぎ広場を新設するとともに、体験型アトラクション「トマトーナのもりもりトマトーレ」を導入しました。

以上の結果、様々な取り組みをしてまいりましたが、一昨年の NHK 大河ドラマ「おんな城主 直虎」の放映による特需の反動等の影響もあり、レジャーサービス事業の営業収益は、90 億 9 千 2 百万円(前連結会計年度比 11.3%減少)となりました。

⑤ 不動産事業(不動産業、建設工事業)

不動産業におきましては、住宅事業では、昨年 10 月に大型分譲地「ブライトヒルズ袋井堀越の丘」を販売開始するなど、分譲住宅 100 棟、分譲土地 84 区画をお引渡しいたしました。注文住宅では、消費エネルギー0を目指すとともに IoT による快適な暮らしを提案する次世代型モデルハウス「ブライト S-ZEH」をオープンするなどにより、122 棟の受注と 113 棟のお引渡しをいたしました。不動産仲介業では、昨年5月に浜松東不動産営業所を移転オープン、また本年1月に掛川不動産営業所を遠鉄ホーム掛川住宅プラザ内へ移転オープンしました。分譲マンションでは、「ブライトタウン小池」の販売が順調に推移するなど、63 戸をお引渡しするとともに、昨年9月に「ブライトタウン磐田フレッシュ」、11 月に「ブライトタウン早出ザ・テラス」を販売開始しました。

建設工事業におきましては、遠鉄建設では、公共工事の受注拡大に努め、浜松科学館大規模改修工事、エコパスタジアム照明設備改修工事を実施しました。

以上の結果、不動産事業の営業収益は、161 億 8 百万円(前連結会計年度比 3.8%増加)となりました。

⑥ その他の事業(保険代理業、介護事業、ビル管理業、業務請負業、自動車運転教習業、情報サービス業など)

保険代理業におきましては、昨年8月に東京営業所を開設しました。

介護事業におきましては、昨年4月に 14 拠点目となる介護付有料老人ホーム「ラクラス富塚レジデンス」を開設しました。

業務請負業におきましては、遠鉄アシストでは、指定管理施設の受託拡大に努め、昨年 12 月から浜松市中区中沢町「浜松市防災学習センター」の指定管理を開始しました。

自動車運転教習業におきましては、遠鉄自動車学校では、昨年 10 月に浜松自動車学校と合併し、高齢者講習受付業務の一元化や合宿生獲得に向けた専用サイトの開設などを行いました。

以上の結果、その他の事業の営業収益は、156 億 3 千 1 百万円(前連結会計年度比 9.6%増加)

となりました。

(2)業績推移

① 連結決算

(単位:百万円)

	2017年度	2018年度 (当期)	2017年度 比	2019年度 (計画)	2018年度 比
営業収益	178,489	213,836	119.8	218,300	102.1
営業利益	4,196	5,821	138.7	4,000	68.7
経常利益	4,729	6,191	130.9	4,300	69.5
当期純利益	2,128	3,716	174.6	2,500	67.3

(注)金額は、百万円未満を切り捨て表示しております。

② セグメント別売上高

(単位:百万円)

	2017年度	2018年度 (当期)	2017年度 比	2019年度 (計画)	2018年度 比
運輸事業	15,556	15,305	98.4	15,200	99.3
リテールサービス事業	90,600	89,943	99.3	85,600	95.2
モビリティサービス事業	32,300	67,755	209.8	74,900	110.5
レジャーサービス事業	10,250	9,092	88.7	9,300	102.3
不動産事業	15,524	16,108	103.8	17,100	106.2
その他の事業	14,256	15,631	109.6	16,200	103.6

(注)金額は、百万円未満を切り捨て表示しております。

(3)遠鉄グループ各社の主な事業内容(2019年3月31日現在)

事業区分	事業内容	主要な会社
運輸事業	鉄道事業	遠州鉄道(株)
	一般乗合旅客自動車運送事業	遠州鉄道(株)
	一般貸切旅客自動車運送事業	遠州鉄道(株)
	自動車整備業	遠州鉄道(株)
	一般乗用旅客自動車運送事業	遠鉄タクシー(株)
リテールサービス事業	百貨店業	(株)遠鉄百貨店、(株)遠鉄百貨店友の会
	食品スーパー業	(株)遠鉄ストア
モビリティサービス事業	自動車販売業	静岡トヨタ自動車(株)、ネットトヨタ浜松(株)、 (株)トヨタレンタリース浜松
	自動車運送業	静岡トヨタ物流サービス(株)
	石油製品販売業	遠鉄石油(株)
レジャーサービス事業	旅行業	遠州鉄道(株)、(株)遠鉄トラベル
	ホテル・旅館業、遊園地事業	遠州鉄道(株)、遠鉄観光開発(株)
不動産事業	不動産業	遠州鉄道(株)
	建設工事業	遠鉄建設(株)
その他の事業	保険代理業	遠州鉄道(株)
	介護事業	遠州鉄道(株)
	ビル管理業、業務請負業、 健康スポーツ業、食品検査事業	遠鉄アシスト(株)
	自動車運転教習業	(株)遠鉄自動車学校
	情報サービス業	遠鉄システムサービス(株)

2. 遠鉄グループの人事異動について

◆遠州鉄道株式会社 役員(6月27日付)

新職	旧職	氏名
遠州鉄道(株) 常務取締役 兼 静岡トヨタ自動車(株) 代表取締役社長【新任】 兼 静岡トヨタ物流サービス(株) 代表取締役社長【新任】	遠州鉄道(株) 常務取締役 兼 ネットヨタ浜松(株) 代表取締役社長 兼 遠鉄石油(株) 代表取締役社長	太田 勝之
遠州鉄道(株) 取締役 兼 ネットヨタ浜松(株) 代表取締役社長【新任】	遠州鉄道(株) 取締役 兼 静岡トヨタ自動車(株) 常勤監査役	鈴木 憲之
遠州鉄道(株) 取締役 常勤監査等委員【新任】	遠州鉄道(株) 取締役 兼 (株)トヨタレンタリース浜松 代表取締役社長	寺井 昭敏

※遠州鉄道役員は6月27日付、静岡トヨタ自動車(株)、静岡トヨタ物流サービス(株)、ネットヨタ浜松(株)は6月14日付

◆遠州鉄道株式会社 役員(6月27日付)

旧職	氏名
遠州鉄道(株) 取締役 常勤監査等委員	広瀬 光彦

◆遠州鉄道株式会社 管理職(6月1日付)

新職	旧職	氏名
総務部付部長	ネットトヨタ浜松(株) 総務部長	野中 英則
運輸業務部長【昇格】	遠鉄観光開発(株) 取締役総務部長	諸井 宏司
不動産事業部長【昇格】	不動産事業部次長 兼 不動産業務課長	鈴木 尋之
住宅事業部長	不動産事業部長	米田 典弘
保険営業部長	遠鉄アシスト(株) 代表取締役社長	寺田 宏明
経営企画部次長 兼 経営企画課長【昇格】	不動産事業部アセットマネジメント課長	鶴見 英人
運輸業務部次長 兼 運輸総務課長【昇格】	運輸業務部計画課長	鈴木 篤人
不動産事業部次長 兼 管財課長【昇格】	不動産事業部管財課長	和田 文彦
遠鉄タクシー(株) 運行営業部長【昇格】	運輸事業本部ターミナル営業所長	榊原 正之
遠鉄観光開発(株) 総務部長	運輸業務部次長 兼 運輸総務課長	平松 達宏
浜名湖地域支援協同組合	遠鉄建設(株) 総務部長	鈴木 重樹
グループ経営推進本部付課長	経営企画部経営企画課長	榎本 貴文
人事部付課長	保険営業部生命保険営業7課長	佐藤 友
運輸営業部貸切受注課長	運輸事業本部磐田営業所長	石田 浩
運輸事業本部浜松東営業所長	遠鉄アシスト(株) 運行管理サービス事業部長	太田 好洋
運輸事業本部磐田営業所長	運輸営業部貸切受注課長	小楠 真太郎
不動産事業部マンション課長	総務部総務課長	長谷川 勝啓
不動産事業部不動産業務課長	不動産事業部浜松不動産営業所長	鈴木 康朗
不動産事業部浜松不動産営業所長	不動産事業部マンション課長	江間 和彦
保険業務部保険業務課長	保険営業部生命保険営業6課長	加藤 憲一郎
遠鉄アシスト(株) 運行管理サービス事業部長	運輸事業本部浜松東営業所長	安藤 正人
総務部総務課長【昇格】	総務部副課長	藤田 詔隆
運輸業務部計画課長【昇格】	運輸業務部副課長	小林 弘典
不動産事業部アセットマネジメント課長【昇格】	住宅事業部副課長	高橋 慎太郎
保険営業部生命保険営業7課長【昇格】	保険営業部副課長	石原 亜希子

◆遠鉄グループ 常勤役員(5月31日・6月1日・14日・27日付)

新職	旧職	氏名
(株)トヨタレンタリース浜松 代表取締役社長【新任】	遠州鉄道(株) 保険営業部長	鈴木 雅之
遠鉄石油(株) 代表取締役社長【昇任】	遠鉄石油(株) 常務取締役 SS 営業部長 兼 法人営業部長	石代 淳
遠鉄アシスト(株) 代表取締役社長【昇任】	遠鉄アシスト(株) 常務取締役総務部長	河野 延之
(株)遠鉄トラベル 代表取締役社長【昇任】	(株)遠鉄トラベル 常務取締役営業本部長	中村 幸浩
(株)遠鉄百貨店 取締役営業本部副本部長 兼 営業部長	(株)遠鉄百貨店 取締役営業部長	中村 真人
(株)遠鉄百貨店 取締役食料品営業部長【新任】	(株)遠鉄百貨店 食料品営業部長	金子 善章
(株)遠鉄ストア 取締役営業本部副本部長 兼 商品部長	(株)遠鉄ストア 取締役商品部長	遠藤 正樹
(株)遠鉄ストア 取締役店舗サポート部長【新任】	(株)遠鉄ストア 店舗サポート部長	笹瀬 賢二
(株)遠鉄ストア 取締役総務部長【新任】	(株)遠鉄ストア 総務部長	加藤 和史
静岡トヨタ自動車(株) 取締役営業本部統括部長【新任】	静岡トヨタ自動車(株) 営業本部統括部長	加藤 貢市

静岡トヨタ自動車(株) 取締役経営管理部長【新任】	静岡トヨタ自動車(株) 経営管理室長	青木 敬介
静岡トヨタ物流サービス(株) 取締役 メンテナンス事業部長 兼 店舗支援事業部長【新任】	静岡トヨタ物流サービス(株) メンテナンス事業部副部長 兼 店舗支援事業部副部長	佐藤 和之
ネットトヨタ浜松(株) 取締役 営業本部副本部長 兼 営業推進部長	ネットトヨタ浜松(株) 取締役営業推進部長	中西 久司
ネットトヨタ浜松(株) 取締役バリューチェーン部長【新任】	ネットトヨタ浜松(株) バリューチェーン部長	朝倉 健吾
遠鉄石油(株) 取締役業務部長【新任】	遠鉄石油(株) 業務部長	山下 征則
遠鉄タクシー(株) 取締役総務部長	遠鉄タクシー(株) 取締役運行統括部長	藤田 守康
遠鉄タクシー(株) 取締役運行統括部長【新任】	遠鉄タクシー(株) 総務部長	内山 正美
遠鉄アシスト(株) 取締役 マネジメントサービス事業部長【新任】	遠鉄アシスト(株) マネジメントサービス事業部長	石田 英樹
遠鉄建設(株) 取締役建設本部長 兼 建築部長	遠鉄建設(株) 取締役建築部長	松井 浩光
遠鉄システムサービス(株) 取締役 オフィスシステム部長	遠鉄システムサービス(株) 取締役 公共システム部長	島 康人
遠鉄システムサービス(株) 取締役 グループ情報システム部長【新任】	遠鉄システムサービス(株) グループ情報システム部長	佐野 智史

※遠鉄百貨店は5月31日付、遠鉄アシストは6月1日付、静岡トヨタ自動車、静岡トヨタ物流サービス、ネットトヨタ浜松、トヨタレンタリース浜松、遠鉄石油は6月14日付、その他の会社は6月27日付

◆遠鉄グループ 常勤役員の退任(6月14日・27日付)

旧職	氏名
静岡トヨタ自動車(株) 代表取締役社長 兼 静岡トヨタ物流サービス(株) 代表取締役社長	川嶋 秀樹
遠鉄システムサービス(株) 常務取締役営業本部長	大橋 正親
(株)遠鉄ストア 取締役南エリア長	足立 昌弥
静岡トヨタ物流サービス(株) 取締役メンテナンス事業部長 兼 店舗支援事業部長	本田 一弘
遠鉄タクシー(株) 取締役営業本部長	杉浦 一徳
遠鉄建設(株) 取締役建設本部長 兼 工事部長	加茂 津代志
(株)遠鉄自動車学校 取締役遠鉄磐田自動車学校所長	川田 武

※静岡トヨタ自動車、静岡トヨタ物流サービスは6月14日付、その他の会社は6月27日付